

令和5年度 第3回常任理事会 議事録

日時 令和5年6月17日(土) 10:00~11:15

場所 北海きたえーる 研修室

出席者 印藤智一、丸山道博、齊藤幸治、石崎 賢、川崎尚子、浅野泰弘、笹森恭之、太刀川建一、藤原 正、佐見洋治、辻井淳一、多田吉宏、坂本雅春(議事録)、三浦聖美

〈進行：齊藤副理事長〉

1 開会

議事録署名人に印藤理事長の外、齊藤副理事長、多田常任理事が指名された。

2 理事長あいさつ

今回が実質初めての会議となる。各委員会の課題を共有し、今後の方向性を確認しながら、着実に課題解決に向けた取組みを進めていきたいと考えている。任期中よろしく願います。

※ 初参加となった三浦総務委員から挨拶あり。

※ 国体ビーチの開催に伴うビーチ連盟との連携強化のため、栗木競技委員長が今回と8月開催の常任理事会にオブザーバー参加することが総務委員長から報告された。

3 協議事項

(1) 各委員会における現状と課題について

①総務委員会(齊藤総務委員長)

- ・法人設立に向け「法人設立準備会義」を随時開催し、具体的な議論を進める。
- ・会計処理のより一層の適正管理のため、中間監査を10月に実施する。
- ・法人設立スケジュール等について、坂本総務副委員長を主担当として行政書士と調整する。
- ・Vリーグホームゲーム開催に当り、浅野総務副委員長を中心にチームや開催地協会と調整し円滑な大会運営に努める。

(意見)

法人化により、財務管理を適正に行い、不正や不適切処理が起こらないシステムにすることが重要となるので、各委員会においても再確認願う。(印藤理事長)

②競技委員会(石崎競技委員長)

- ・新人大会の開催日程やコート数を8面から6面に変更することを検討する。
- ・大会開催地の輪番制について、もう少し検討を重ね、大会の固定開催も検討する。
- ・全道大会が開催されない地区協会の競技研修会等を実施する。

(意見)

新人大会の開催日程の変更にあっては、大会に参加する全ての関係者が安心、安全に参加できる時期に開催することを最優先に理解が得られるよう丁寧に調整を図ってほしい。(印藤理事長)

③審判委員会

- ・審判員数の減少傾向で、一昨年度から昨年度の登録者数が90名減となった。
- ・コロナで大会が少なくなったこともあるが、ネガティブな部分を改善していけるように、高校合宿などに手軽に参加できるような手法で改善を図りたい。
- ・全国でも活躍できる審判員を今後の世代でも継続していけるような仕組みづくりや増加するVリーグホームゲームのスタッフ育成が課題。

④指導普及委員会

- ・中学校部活動の地域移行については、協会登録等についても整理が必要となる。
- ・指導普及委員の年齢の上昇と弱体化への対策が必要と考えている。
- ・各地区協会においても弱体化の話があり、全体的な底上げが必要である。
- ・暴力・暴言の根絶に向けた取組みが必要。特に暴言についてより一層の周知を図る。

(意見)

各地区協会の弱体化については、9月理事会において各地区協会が抱える課題や実情の把握に努めたいと考えている。(印藤理事長)

#### ⑤強化委員会

- ・国体選考会の実施方法について、より良い方向に向かうよう意見集約をしながら見直しを検討したい。
- (2) 国体ビーチ競技予選会の開催について (ビーチ連盟三浦事務局長 (栗木競技委員長代理))
- ・チームのエントリー数が少数で、参加チームを増やしていくことが課題。
  - ・今年度は、石狩海岸の砂浜浸食により会場確保が困難なため留萌市で大会を開催する。
  - ・今後に向けては、ビーチ開催に拘らず、会場確保を行うよう検討する。
- (3) 中学校部活動の地域移行について
- ・各都道府県では、部活動に所属する生徒が「地域スポーツ団体」で中体連参加を選ぶケースが出てきている。
  - ・ブロックによって中体連予選の実施方法が統一されておらず、クラブ予選と学校予選を別々に実施し、県大会からクラブが参加する方法もあるよう。
  - ・8月開催の日本中体連会議でルール検討がなされるので共有する。(佐見指導普及副委員長)
  - ・7月開催の会議で新たな情報があれば共有する。(辻井指導普及副委員長)
  - ・クラブチーム数が増加し、中体連だけ参加するとなると協会登録をしないチームが出てくる可能性もあり得る。(笹森指導普及委員長)
- (意見)
- いずれにしても、各都道府県で状況が全く異なっているのが実情であり、今後も情報共有を継続する。

## 4 報告事項

### (1) 日本協会関係 (印藤理事長)

- ・JVA役員改選があったほか、Vリーグ機構でも新リーグに移行することとなる。
- ・道内Vリーグホームゲームも相当数が予定され、業務委託契約に基づき、道協会が主体となって運営していく。

### (2) 各委員会関係

- ・総務委員会 (齊藤総務委員長)  
渋谷副会長が受賞したJVA功労者表彰の伝達を9月理事会の開催前に実施する。
- ・競技委員会 (石崎競技委員長)  
インターハイ予選会が終了し、本年度は男女各2校が全国大会へ進出する。
- ・強化委員会 (太刀川強化委員長)  
国体少年の選考を進めている。JOC選考会は8月11日から13日で開催。
- ・指導普及委員会 (笹森指導普及委員長)  
東京都の駿台学園男女チームを招待して中学生強化交歓大会を4年ぶりに実施した。  
指導者養成講習会コーチIに62名の申込があった。

## 5 閉会

【次回：令和5年8月26日(土)10時～ 北海きたえーる研修室】

議事録署名人

理事長

印 藤 智 一

---

議事録署名人

脊 藤 幸 治

---

議事録署名人

多 田 吉 宏

---